

富山のことをもっとよく知ろう 2020年8月の行事 (7月1日現在の情報)

日	曜	六曜	行事・主催	場所	時間
1	土	大安	岩井海岸ビーチクリーン ※雨天翌日順延 ☎ 080-8051-6039 i. PLANNER 渡辺	岩井袋側駐車場	6:00～7:00
2	日	赤口			
3	月	先勝			
4	火	友引			
5	水	先負			
6	木	仏滅	岩井駅前公園美化活動 ※雨天中止 (いわい案内人の会)	J R岩井駅前公園	9:00～
7	金	大安			
8	土	赤口			
9	日	先勝			
10	月	友引	山の日		
11	火	先負			
12	水	仏滅			
13	木	大安	岩井駅構内花壇美化活動 ※雨天中止 (いわい案内人の会)	J R岩井駅	9:30～
14	金	赤口			
15	土	先勝	岩井海岸清掃 (久枝1・2、3観光) おはなしだいすき (あひるの会)	岩井海岸 富山ふれコミ	8:00～ 10:30～11:30
16	日	友引			
17	月	先負			
18	火	仏滅			
19	水	先勝			
20	木	友引	富山山頂美化活動 ※雨天中止 (いわい案内人の会)	(集合)南房総市無料駐車場	9:00～
21	金	先負			
22	土	仏滅			
23	日	大安			
24	月	赤口			
25	火	先勝	ふらっとフットパス 77 (詳しくは中面をご覧ください。)		
26	水	友引			
27	木	先負	岩井川親水公園美化活動 ※雨天中止 (いわい案内人の会)	岩井川親水公園	9:00～
28	金	仏滅			
29	土	大安			
30	日	赤口			
31	月	先勝			

サロン開催予定	場 所	時 間	8月の開催日	問合せ・備考
お達者サロンいわい	富山ふれコミ	第1・3(月) 9:00～11:30	開催は未定のため、詳しくは、主催者にお問い合わせください。	090-5505-7022(吉澤)
茶の間 (久枝3・4)	八幡神社	第1・3(木) 13:30～15:00		
市部みんなのたまり場	市部青年館	第2・4(火) 10:00～14:00		090-5505-7022(吉澤)
みならず出口	高崎出口青年館	第2・4(木) 13:30～15:30		
お達者サロンへぐり	富山コミセン	第2・4(金) 9:00～11:45		
いのばた	井野集会所	毎月20日 13:30～15:30		
だんらんカフェ (犬掛)	犬掛青年館	第1・3(木) 13:30～15:00		090-8963-5674(前田)

※掲載の情報は、主催団体等からの情報提供時点の内容に基づいており、都合により変更される場合がありますのでご了承ください。
※「富山ふれコミ」は富山ふれあいコミュニティセンター（久枝） 「富山コミセン」は富山コミュニティセンター（平久里中）



ふらっと 通信

発行: 南房総市 富山地域づくり協議会「ふらっと」
〒299-2216 南房総市久枝 327 (富山地域センター内)
TEL: 0470-57-3000 / FAX: 0470-57-3002
メールアドレス: tomy_furatt@yahoo.co.jp

南房総みんなネット 検索



2020年7月
第120号

富山学園児童らマスク1,000枚寄贈 東京都北区の小学校へ台風災害支援の御礼に

古雑誌・新聞紙など資源回収を費用に 「富山ふるさとかるた」も寄贈

このたび富山学園では、東京都北区の小学校へ昨秋の台風災害への支援の御礼として、マスク1,000枚を寄贈するため、古雑誌や新聞紙などの資源回収を実施しました。

昨年9月の台風15号で、南房総が甚大な被害を受けたことを知った東京都立北区王子第五小学校（以下、王子第五小）の児童たちが、子どもたちだけで街頭募金を行い、また北区の市民団体も協力して、17万円余りの義援金を富山学園に寄付。10月には、同校が毎年合宿する久枝の「北区立岩井学園」で同校5年生（当時）と富山学園の5年生（当時・現6年生）が交流を図りました。富山学園は義援金により120冊の書籍を購入し、図書室に「王子第五小文庫」を開設しました。

その後富山学園の児童たちからも「王子第五小のために何かできないだろうか」という声が上がっていた中、新型コロナの流行を受け、6年生と検討した結果、マスクを寄贈することに決まりました。児童たちが中心になり各家庭から古雑誌や新聞紙など資源回収を6月末まで実施。地域の協力もあって多くの資源が集まり、その費用にPTAも協力してマスク1,000枚を購入しました。

これらマスクは児童たちからの御礼の手紙や、先日富山学園へ寄贈された「富山ふるさとかるた」とともに、王子第五小へ贈られました。



昨年10月、王子第五小の児童(右)からメッセージカードが贈呈された。(写真提供 富山学園)

プラカードも作り、時に仮装して盛り上げながら、6年生を中心に資源回収を行った。(写真提供 富山学園)

保護者そして地域の方々の協力で、6月末までにたくさんの古雑誌や新聞紙などが集まった。

【新しい生活様式】一人ひとりが心がける感染予防



外出控え 密集回避 密接回避 密閉回避 換気 咳エチケット 手洗い

マスクによる熱中症や脱水症状にも注意しましょう！ ※厚生労働省資料から抜粋

シリーズ「災害に備えよう！」その1

今年の台風・豪雨災害 あの時「困った」を振り返って

① 市の「戸別受信機」は事前にチェック！

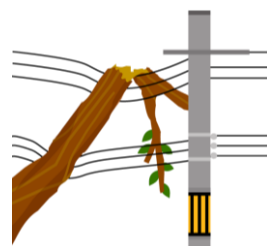
台風後にお悩みの声が多かったのが、各戸配布されている「防災行政無線戸別受信機」。

「ランプが消えない」、「音が止まない」など被災直後からお困りの声を聞きました。今年は台風シーズンに入る前に、ぜひご自宅の機器をチェックしてみましょう！

問合せ 市民生活部消防防災課

☎ 33-1052（土日祝・年末年始を除く）

② 自宅の木々 電線や電話線に触れる前に！



県全域で発生した長期停電。作業車両が復旧に走る姿は記憶にも新しいところです。「伸びた庭木が電線にかかりそう」などご心配な方は、

下記までご相談を。電線か電話線か、どちらか不明でも両社とも問い合わせ可能です。

※電柱番号がわかるとよりスムーズです。

※木々の撤去等は有料となる場合があります。

問合せ 東京電力 ☎ 0120-995-007（9時～17時（日祝・年末年始を除く））

NTT ☎ 0120-444-113（24時間 年中無休）

～ 防災行政無線戸別受信機 ～

● 録音ランプ（橙色点滅）の消し方

録音ランプの点滅を消すには、下記の操作を行ってください。

使う電池は単一電池2本！

ホームページもチェック！

- ① 再生ボタン「再生/次へ」を押す
- ② 「ピ」と音が鳴り、再生が始まる。
- ③ 全て聞き終わると、「ブ」と音が鳴り、ランプが消えます。

※ 「ブ」と音が鳴り、ランプが消えるまで、①～②を繰り返してください。

※ 再生の途中でも、「再生/次へ」を押すと、次の録音へ移ることができます。

旧平群小の解体工事 今年度中に完了予定

校舎棟や給食室、幼稚園園舎など、およそ1,550㎡を解体撤去

旧平群小の校舎や給食室、幼稚園園舎などの施設（以下、同施設）の解体撤去工事に關し、来年2月下旬までを完了期限として実施されることとなりました。

同施設は平成24年の閉校・閉園以降遊休施設とされ、校庭は、地域の催事や「ふらっと」の伏姫秋まつり、「南房総リパブリック」によるへぐりマルシェなど、様々なイベントに利用されてきました。昨年4月、同施設の利活用事業を行う優先交渉権者として、「バンズシティ株式会社」（本社：東京都新宿区、代表取締役：道祖修二 以下、バンズ社）が決定し、事業内容について市と協議が進められていました。そうした中、9月～10月の台風・豪雨災害により、校庭は災害廃棄物の処理場とされ、利活用事業の協議も一時的に休止状態となっていました。



市では今後もバンズ社と協議を継続し、解体撤去工事が完了後の来年度以降、改めて利活用事業を推進していく予定ということです。なお、体育館については、解体されずこれまで通り市民の体育施設として利用可能です。また、旧平群保育所についても、平成29年から同所で“サイクルツーリズムによる地域活性化”に取り組んでいる「南房総（あわの国）サイクルツーリズム協会」が、引き続き活動の拠点としていくということです。

問合せ 商工観光部商工課 ☎ 33-1092（土日祝・年末年始を除く）

ふらっと
フットパス77

東京オリンピックの聖火コースである岩井海岸や昔話「閻魔様の首」ゆかりの地を巡ります。

【新型コロナウイルス感染予防などのため、休止となる場合があります。ご了承ください。】

東京オリンピックの聖火コースに予定されている岩井海岸を歩き、「閻魔様の首」という昔話にゆかりのある久枝の蓮台寺や岩井・勝山の境、岩井袋等を訪れます。

期 日 8月25日(火) 雨天の場合は26日(水)に延期

集 合 富山ふれあいスポーツセンター（南房総市久枝 1024）の駐車場に8時20分まで

定 員 30人程度

参加費 500円（お土産代、資料代、保険代ほか）

持ち物 飲み物、保険証、雨具

コース 約6.6km（半日コース ※昼食はありません）

集合場所出発（8時30分）～蓮台寺～岩井海岸～岩井袋漁港～鯨塚～市部瀬～

集合場所到着・解散（11時頃予定）

申込み 受付締切 8月20日(木)

富山地域づくり協議会「ふらっと」 ☎ 57-3000（土日祝日を除く）

7月13日(月)
から参加受付



登山道の入口には、注意喚起する案内板が立てられている。



大規模な土砂崩れが複数発生しており、登山道も分断されている。



北峰・南峰の鞍部へつながる箇所は、立入禁止となっている。